



○ 素晴らしいスタートで実りある1年に！！

今年度4月に一ヶ岡小学校に赴任しました、校長の山本 敏(やまもと さとし)と申します。

学校は、子ども達に多くの学びの機会を提供し、一人一人の成長を支えていくことで、将来への土台づくりとなる重要な場です。したがって、学校の果たすべき役割を常に意識し、児童が毎日楽しく、安心して通える学校づくりに努めてまいりたいと思います。「一人一人の子どもを愛情をもって鍛え、よさや可能性を信じて引き出し、確実に伸ばす」教育活動に職員全員で力を合わせ、取り組んでまいります。よろしくお祈りします。

さて、4月5日(金)に始業式を行い、校長の話として、子ども達に以下の2つのお願いをしました。

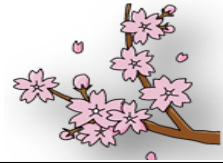
○ 何事もスタートが肝心です。新たに始まる一年のスタートに、自分の目標をしっかり立て、自分の目指す姿に向けて頑張っていきましょう。

○ 一人一人がこれまで大切に育てられてきたかけがえのない存在です。延岡市のめざす子どもの姿である、「幸動(自分のために 友達のために 誰かのためにできることを考えて行動する。)」を意識して生活していきましょう。

各学級では、それぞれの目標を決め、子ども達は、授業や掃除に一生懸命取り組むなど、素晴らしいスタートがきれいです。また、入学式の準備では、5・6年生が1年生の入学式に向け、一生懸命準備や片付けに取り組んでくれました。

これから始まる学校生活ですが、自分の目標、幸動を意識し、実りある1年にしてほしいと思います。

ご家庭のサポートをよろしくお祈りします。



○ 始業式で児童が力強く抱負を述べてくれました。

「三年生になってがんばりたいこと」 3年 水木 潤さん

わたしは、三年生になってがんばりたいことが三つあります。一つ目は、運動会です。わたしはリレー選手になったことがありません。だから、三年生ではリレー選手になりたいです。そのために走る練習をしたいです。二つ目は、算数の学習です。とくにわり算をがんばりたいです。三年生の時、かけ算九九をいっしょうけんめいおぼえました。二年生は、真佑先生や校長先生といっしょにかんぺきに九九をおぼえて、ぜんいんでかけ算九九マスターになりました。だから、三年生では、おぼえた九九をいかして、わり算もスラスラとけるようになりたいです。三つ目は、トイレのスリッパをきれいにならべることです。二年生のときは、先生に言われてから、ならべることが多かったです。だから三年生では、だれかに言われなくても、自分からすすんで、ならべようと思います。わたしは、この三つのことを毎日いきいきしてすごしていきたいです。そして、一・二年生の手本になる、やさしい三年生になりたいです。

「四年生でがんばりたいこと」 4年 稲田 陽さん

今日から、四年生になりました。ぼくが、四年生になってがんばりたいことは、四つあります。一つ目は、人が気持ちよくなるあいさつをすることです。そのためには、笑顔で元気よく明るいあいさつをすることだと思います。ぼくがそんな風にあいさつをしたら、きっと相手は気持ちよくなるからです。二つ目は、二重とびです。ぼくは、これまで二重とびができませんでした。でも、家で何回も練習して、やっと一回できるようになりました。それからやる気が出て、二回とべるようになり、とってもうれしかったです。だから、次の目ひょうは十回連続でとべるようになることです。三つ目は、漢字をがんばることです。理由は五十問漢字テストで百点をとりたいたからです。そのために、何度も復習していきたいです。さいごの四つ目は、友達にやさしくすることです。ぼくはこれまで、やさしくできないことがありました。だから、これからは、やさしい言葉づかいや、思いやりを忘れずにいたいです。そうすることで、友達と楽しくなかよくできると思います。この四つの目ひょうを、四年生でがんばっていききたいです。

二人とも、新たな自分の目標に向けチャレンジしていこうという気持ちが伝わる大変素晴らしい発表でした。前向きな気持ちをいつまでも大切にしてほしいと思います。

学校便りでは、子ども達の頑張る姿や学校の取組などの情報を伝えてまいりたいと思います。また、一ヶ岡小学校ホームページでも、子ども達の姿をタイムリーに掲載しておりますのでご覧ください。ホームページは、マチコミからもご覧になれます。